

公益社団法人日本地球惑星科学連合
2020 年度第3回理事会議事録

1. 開催日時 2020 年 10 月 9 日(金)

2. 開催場所 Zoom によるオンライン会議

3. 出席者 理事数 20 名
出席理事 20 名 (定足数 11 名 会議成立)

4. 議長 理事 田近 英一

5. 出席役員

理事 田近 英一
理事 川幡 穂高
理事 ウォリス サイモン
理事 小口 千明
理事 道林 克禎
理事 高橋 幸弘
理事 日比谷 紀之
理事 河宮 未知生
理事 阿部 なつ江
理事 沖 大幹
理事 奥村 晃史
理事 掛川 武
理事 浜野 洋三
理事 橘 省吾
理事 木村 学
理事 中村 昭子
理事 西 弘嗣
理事 成瀬 元
理事 村山 泰啓
理事 吉田 尚弘
監事 加藤 照之
監事 鈴木 善和
監事 春山 成子

6. 出席オブザーバー

宇宙惑星科学セクションプレジデント	倉本 圭
宇宙惑星科学セクション幹事	鎌田 俊一
大気水圏科学セクションプレジデント	谷口 真人
大気水圏科学セクションバイスプレジデント	佐藤 薫
大気水圏科学セクションバイスプレジデント	東塚 知己
地球人間圏科学セクションプレジデント	鈴木 康弘
地球人間圏科学セクション幹事	長谷川 直子
固体地球科学セクションプレジデント	田中 聡
固体地球科学セクションバイスプレジデント	沖野 郷子
固体地球科学セクションバイスプレジデント/プログラム委員長	片山 郁夫
固体地球科学セクション幹事	河上 哲生
地球生命科学セクションプレジデント	遠藤 一佳
地球生命科学セクションバイスプレジデント	磯崎 行雄
地球生命科学セクションバイスプレジデント	小林 憲正
学協会長会議議長	渡辺 俊樹
大会運営委員	和田 浩二
大会運営委員	興野 純
プログラム副委員長	稲垣 史生
教育検討委員会副委員長	市川 洋
ジャーナル編集長	大谷 栄治
JpGU-AGU 2020 大会タスクフォース主査	末廣 潔

午後 13 時 00 分、定数に達したので田近英一会長が開会を宣した。インターネット会議システム ZOOM を利用し、参加者全員が審議に参加できることを確認した。

7. 審議事項

予定していた議事に先立ち、田近会長より「日本学術会議第25期推薦会員任命拒否に関する緊急声明」への賛同について緊急動議があり、全会一致でこれを審議することを承認した。本件は日本数学会、日本物理学会、生物科学学会連合、自然史学会連合等と連名での共同声明への賛同の可否の審議である。審議の結果、全会一致で承認された。

第 1 号議案 新入会員承認の件

定款第 8 条 2 項の会員の入会の定めに従い、新規入会者の入会を審議した。これを承認した。

第 2 号議案 新規委員承認の件

各委員会からの案に基づき、委員就任を審議した。財務委員会に藪田ひかる会員の記載が漏れていたのを加え、また顕彰委員会の一部の委員の所属に誤りがあったので、これを修正のうえ、承認した。PEPS 編集委員の交代についても同時に承認した。

なおグローバル戦略委員会委員は選任中であるため、担当理事が早急に候補リストを作成し、後日メール審議とする。

第 3 号議案 ユニオンサイエンスボードメンバー承認の件

ユニオンサイエンスボードメンバーの選任を行った。法人運営基本規則第 22 条の定めに従い、会長、副会長、各セクションのセクションプレジデント、に加え、会長が委嘱する有識者を審議し、承認した。

第 4 号議案 共催依頼承認の件

連合とはやぶさ2帰還に向けたアウトリーチイベント(仮)との共催の可否を審議し、これを承認した。固体地球科学セクションハードロック掘削科学フォーカスグループとハードロック掘削科学ワークショップ Autumn2020 との共催の可否を審議し、これを承認した。

第 5 号議案 補正予算承認の件

財務委員会からの案に基づき補正予算を審議し、これを承認した。

第 6 号議案 オンライン開催検討小委員会(ネット開催コアプラス)設置の件

大会運営委員会へのオンライン開催検討小委員会(通称ネット開催コアプラス)の設置を審議した。これを承認した。案の通りにオンライン開催検討小委員会規則を制定した。またこれにともない、大会運営委員会規則第3条の改訂を承認した。

第 7 号議案 オープンサイエンス/オープンデータ小委員会設置の件

情報システム委員会へのオープンサイエンス小委員会の設置を審議した。これを承認した。案の通りにオープンサイエンス小委員会規則を制定した。またこれにともない、情報システム委員会規則第3条の追加を承認した。

第 8 号議案 就業規則改定の件

テレワーク勤務規程の制定を開始することを審議し、これを承認した。

なお、事務局職員を一名雇用する予定だったが、テレワーク化の状況に伴い、キャンセルすること

となった。

今後のテレワークでの勤務体制によっては、現在賃借している事務局物件のスペース縮小も検討する。

第 9 号議案 PEPS 掲載論文に不正行為が疑われる場合の対応(内規)承認の件

PEPS 掲載論文に不正行為が疑われる場合の対応(内規)の制定を審議し、承認した。

第 10 号議案 前会長に関する内規承認の件

前会長の扱いについて検討した。前会長より、「前会長」職を置く利点としては、対外的な JpGU の継続性の担保や、現会長の補佐・助言の役割を果たせるという点がある一方、変化に際し、変革がしにくい場合があるなどの留意点もあるとの説明があった。前会長が必ずしも理事に選任されるというわけではないので、会長が理事会と協議して、「前会長」という職務を依頼するのが現実的との意見があった。今後内規等の形で明文化することを念頭に、継続審議とした。

第 11 号議案 フェロー審査委員会規則改訂の件

フェロー審査委員会規則改訂について審議した。第 8 条に「2 委員会は必要に応じて守秘義務を課した上で委員外の識者に意見を求めることができる。」を追加することを承認した。

第 12 号議案 顕彰に関する内規承認の件

顕彰に関して、授賞年月日・贈賞年月日についての内規の制定について審議し、案の通り承認した。

第 13 号議案 その他

中村理事より、地球惑星科学振興西田賞規則改訂について緊急動議があり、全会一致でこれを審議することを承認した。第 4 条「2 推薦書類の MS Word ファイルとその PDF を日本地球惑星科学振興西田賞事務局にメールにて送付する事とする。」を削除することを審議し、これを承認した。

3. 報告事項

1. 田近 英一代表理事職務報告

田近代表理事より、今期の体制や抱負について説明があった。

2. 川幡 穂高理事(ジャーナル担当)職務報告

ジャーナルの投稿・編集・出版状況について報告があった。

3. ウォリス理事(グローバル戦略担当)職務報告

高橋理事から代理で報告があり、委員を選任中である旨報告があった。

4. 小口 千明理(ダイバーシティ担当)事務報告

ダイバーシティ推進委員会の活動報告があった。EGUのダイバーシティWGとの連携が求められており、可能な範囲で協力する方針であるとの報告があった。また、ダイバーシティ推進ロゴの運用の検討、EDI Global Forum への参加について紹介があった。また、COVID-19 に関するアンケート調査、男女共同参画学協会連絡会の開催予定についても報告があった。

5. 高橋 幸弘理事職務報告

SDGsへの対応の検討について報告があった。寄附金の募集にも関連し、社会に対してのアピールとしても重要である。大会でのセッション開催も検討しているとの報告があった。

6. 道林 克禎理事(大会展示担当)職務報告

2020 年大会の展示企画について報告があった。2020 年出展者に対して行ったアンケート調査の結果が報告された。

7. 日比谷 紀之理事(総務担当)職務報告

また、特定寄附金受け入れの準備状況の報告があった。募集の日程についてはシステム改修予定なども考慮し後日確定する。

8. 河宮 未知生理事(財務担当)職務報告

2020 年大会の財務報告があった。

9. 浜野 洋三理事(大会運営担当)職務報告

2020 年大会の報告および 2021 年大会の準備報告があった。ネット開催コアプラスより、2021 年大会の開催形態としてハイブリッド方式が提案され、基本的な方針を了承した。

10. 広報普及委員会活動報告

橘理事より広報普及委員会活動報告があった。30 周年記念出版重版の報告、2020 年大会での活動報告、メディアライブラリでの動画配信状況、JGLのオンライン発行準備報告、高校生のための冬休み講座の実施の検討状況について報告した。

11. 教育検討委員会活動報告

市川委員より、教育検討委員会の活動報告があった。教育検討委員会 2020 年総会開催報告、2020 年大会パブリックセッション開催報告、全国地学教育関係者オンライン情報交換会の開催報告、教員免許状更新講習事業の開催報告、アースサイエンスウィーク・ジャパン 2020 の準備報告、

地学オリンピック日本委員会の活動報告、国際地理オリンピック日本委員会の活動報告、理数系学会教育問題連絡会活動報告が紹介された。また、防災教育小委員会の設置について要望があることが紹介された。

また、地球惑星科学総合の議論が途中になっているので、再度進めたいという意見があった。

12. 環境災害対応委員会活動報告

奥村理事より環境災害対応委員会活動報告があった。委員会を開催し、今期の体制等について検討した。来年は東日本大震災 10 周年でもあるので、2021 年大会のセッションについても検討する予定である。また防災学術連携体より 1 月 14 日東日本大震災 10 周年シンポジウムの開催の情報があり、委員会のみならず理事会やセクションにも協力を依頼したい旨報告があった。

13. 顕彰委員会活動報告

中村理事より顕彰委員会の活動報告があった。フェロー候補者募集審査日程並びに西田賞受賞候補者募集審査日程が示され、理事会として了承した。

14. 情報システム委員会活動報告

村山理事より委員会活動報告があった。新体制として、興野委員を委員長候補として準備している。大気水圏科学セクションから委員の推薦がまだないため、あらためて推薦を依頼することとなった。

15. セクションボード活動報告

時間がないため個別の活動報告は省略された。今後の理事会で、各セクションの活動報告があれば報告事項として挙げることにした。

16. その他

大谷総編集長より、PEPS編集委員会活動報告があった。インパクトファクターの状況に関連して、論文ごとの被引用数について報告があり、インパクトファクターの向上について協力してほしい旨依頼があった。

田近会長より、年会費の検討状況について報告があった。理事会、社員総会での審議が必要であるため、拙速にならないように検討していく。

また、田近会長より、内閣府より立ち入り検査の実施について通達があった旨、報告があった。

議長は以上をもって、すべての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。(午後5時 30 分)

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、本議事録を作成し、出席理事は次に記名・押印する。(捺印欄配布時省略)

2020年10月9日

公益社団法人日本地球惑星科学連合 第3回理事会

出席理事	田近	英一	印
出席理事	川幡	穂高	印
出席理事	ウォリス	サイモン	印
出席理事	小口	千明	印
出席理事	道林	克禎	印
出席理事	高橋	幸弘	印
出席理事	日比谷	紀之	印
出席理事	河宮	未知生	印
出席理事	阿部	なつ江	印
出席理事	沖	大幹	印
出席理事	奥村	晃史	印
出席理事	掛川	武	印
出席理事	浜野	洋三	印
出席理事	橘	省吾	印
出席理事	木村	学	印
出席理事	中村	昭子	印
出席理事	西	弘嗣	印
出席理事	成瀬	元	印
出席理事	村山	泰啓	印
出席理事	吉田	尚弘	印
出席監事	加藤	照之	印
出席監事	鈴木	善和	印